



社会医療法人協和会 社会福祉法人大協会 連携広報誌



むつごろう

Vol.105

春号

特集1

消化器外科

P.3~6 チーム医療でスピード化を図る

特集2

新入職員紹介

P.7~10 新たな仲間を迎えました!

もくじ

● 理事長メッセージ 1・2

特集 3
..... 10

● 社会医療法人協和会ニュース

トピックス1

第1回加納総合病院地域医療連携の会 11

トピックス2

第8回ハートフル学会を開催 12

トピックス3

医療安全管理室No.3 12

栄養科からのお知らせ

「健やかな食生活を送りたい人に
旬の食材をとり入れよう!
春野菜の和風パスタ」

● 大協会便り

社会福祉法人大協会の事業紹介 13

● 連携医療機関紹介

内科 小児科 吉本診療所 14

● 各科診療医一覧表



平成30年度 新たな想いでスタートアップ！

社会医療法人協和会
理事長
加納総合病院院長

加納 繁照

平成30年度はグループ全体で53名の新卒者を迎え、スタートしました。加納総合病院では、4月より整形外科に平井先生、形成外科には中井先生が、救急センターには日本救急医学会専門医制度における専攻医として関先生がそれぞれ大学より赴任されています。形成外科は、これにより常勤医2名体制となりました。また毎週火曜日の循環器内科午後診に、大阪大学医学部循環器内科学教室の坂田泰史教授にお越しいただけることになり、同じ大阪大学の望月教授に診察いただいている土曜日の神経内科午前診と併せて、専門外来が更に充実してまいりました。

北大阪病院においても4月よりキャノン株式会社の最新鋭MRIが稼働し始めました。平成29年度中に耐震工事とエレベーターの更新工事などを完了させましたので、これで万全の体制となりました。

我々グループの理念は「地域に根ざした患者様・利用者様中心の医療と介護の実践、ハートフルコミュニケーションを合言葉に、救急から介護まで、総合保健医療福祉グループを目指します。そのためには職員一人一人が責任ある行動をとります。」であります。まさしくこの言葉通りに、新入職の皆さんと共に、地域密着型医療・介護施設サービスグループとして地域の皆様に評価されるよう全力で頑張つてまいりたいと思います。



都会における医師不足の懸念 ～東京を除く4大府県の危機～

社会医療法人協和会 理事長 加納 繁照

平成30年度、当初より1年遅れての新たな専門医制度がスタートするにあたり、東京を除く大阪府、神奈川県、愛知県、福岡県の4大府県において医師不足が懸念される憂慮すべき状況が判明した。

まず、専攻医採用・登録者数だが過去5年平均値と比較すると、大阪府では整形外科が約半分、麻酔科が2/3で、救急科に至っては1/3しか登録されておらず、神奈川県・愛知県・福岡県でも同様の傾向となっている。一方、東京都では昨年度より100人以上増加しており、登録が東京都に集中している傾向は明らかになった。初期研修医・後期研修医の採用推移における全国割合についても同じ傾向を示しており、後期研修において、東京都の全国割合が17.1%から21.6%へ上昇した。他の4大府県の全国割合は低下しており、ここでも東京一極集中の傾向となっている。

東京一極集中は、今後増加する高齢者増加に次の問題をもたらすと考えられる。それは高齢化の進展には地域差があり、2010年から2025年にかけて65歳以上の高齢者人口の60%は、東京都・大阪府・神奈川県・愛知県・福岡県など9都道府県で全国の6割を占めるということである。トヨタの存在で自治体が裕福な愛知県を除いて、いずれも救急搬送の50%以上を民間病院が受け入れている地域だが医師が余っている所はなく、医師不足は深刻な問題をもたらすだろう。人口集積度の低い地域における医師不足というへき地対策も重要だが、都市部の医師不足も深刻な問題となるであろう。

今回の要因は、5大都市について採用枠のシーリングがかけられたことであるが、東京一極集中が明らかになったことで、東京都を除く4大府県のシーリング解除を強く要請しなければならない。さらに働き方改革の問題も加われば、圧倒的に医師が不足する事態となるわけで、至急に対策が必要であると考える。

専攻医採用・登録者数の過去5年平均値との比較

	過去5年の専攻医採用実績の平均値				専攻医採用・登録者数							
	内科	整形外科	麻酔科	救急科	内科	整形外科	麻酔科	救急科	平均値に対する割合			
	内科	整形外科	麻酔科	救急科	内科	整形外科	麻酔科	救急科	内科	整形外科	麻酔科	救急科
東京都	610	122	116	69	536	116	105	58	87.9%	95.1%	90.5%	84.1%
神奈川県	188	69	44	38	178	32	28	24	94.7%	46.4%	63.6%	63.2%
愛知県	186	43	33	16	133	35	29	6	71.5%	81.4%	87.9%	37.5%
大阪府	279	63	55	34	217	35	35	12	77.8%	55.6%	63.6%	35.3%
福岡県	189	46	34	25	157	41	24	10	83.1%	89.1%	70.6%	40.0%

(出展：厚生労働省「今後の医師養成の在り方と地域医療に関する検討会」資料)

初期研修医・後期研修医の採用推移

	初期研修			後期研修		初期研修	後期研修
	(出)初期研修採用実績			(出)平成26 3師調査		(出)初期研修採用実績	(出)専門医機構データ
	平成22 (後期研修 平成24年度～)	平成23 (後期研修 平成25年度～)	平成24 (後期研修 平成26年度～)	医師登録 3～5年医師数 (後期研修平成24～26年度)	医師登録 3～5年医師数 (後期研修平成24～26年度)	平成28 (後期研修 平成30年度～)	平成30年度後期研修 (3次登録見込は含まず)
	採用数 全国割合	採用数 全国割合	採用数 全国割合	医師数 全国割合 (A)	医師数 全国割合 (A)	採用数 全国割合	後期予定 全国割合 (B) (B)/(A)
東京都	1,305 17.4%	1,363 17.8%	1,327 17.3%	3,674 17.1%	3,674 17.1%	1,347 15.6%	1,811 21.6% 126.3%
神奈川県	562 7.5%	551 7.2%	554 7.2%	1,510 7.0%	1,510 7.0%	597 6.9%	496 5.9% 84.3%
愛知県	493 6.6%	488 6.0%	459 6.0%	1,283 6.0%	1,283 6.0%	466 5.4%	450 5.4% 90.0%
大阪府	578 7.7%	585 7.6%	592 7.7%	1,828 8.5%	1,828 8.5%	613 7.1%	647 7.7% 90.6%
福岡県	401 5.3%	386 5.0%	416 5.4%	1,196 5.6%	1,196 5.6%	398 4.6%	446 5.3% 94.6%

(出展：厚生労働省「今後の医師養成の在り方と地域医療に関する検討会」奈良県知事提出資料より加納繁照作成)

チーム医療で
スピード化を図る
— 消化器がんの治療戦略を語る —

特集1 消化器外科

インタビュー

社会医療法人 協和会 加納総合病院・副院長
消化器外科 消化器外科部長

矢野浩司先生

interview

Hiroshi Yano M.D.

消化器病センターを設立し、徹底したチーム医療で、診断・治療のスピード化を図る加納総合病院の消化器外科。今回は、消化器がんの治療戦略について、矢野浩司先生にお話を伺いました。

診断から治療まで 外科の役割は多岐に

はじめに、加納総合病院の消化器外科の特徴についてお教えください。

外科イコール手術というのが一般的な認識のようですが、当院では消化器を中心に一般外科から内視鏡検査まで幅広く行っています。病棟業務や外来業務も行いますし、手術においても、痔疾患、鼠径ヘルニア、胆石症などの良性疾患から、胃がん、大腸がんなどの悪性疾患の手術など多岐におよびます。また当院は救急病院である関係上、腸閉塞、消化管穿孔、急性虫垂炎などの緊急手術や、交通事故などの外科的治療も行います。救急患者に対してはファーストタッチを外科が担当し、骨折などの症状があれば整形外科に引き継ぎます。

消化器外科と消化器内科の位置づけはどのようになっていますか？

本来、内科は「診断学」だといわれています。内視鏡検査やエコー検査、CT、MRIなどの検査をもとに診断するのが主とした役割です。その診断結果をもとに、外科的治療が必要な場合は外科が治療を行います。しかし、近年では消化器内科は手術治療にも深くかわつてきています。

当院の場合は、良性疾患や早期がんに対する内視鏡的粘膜切除術（EMR）や内視鏡的粘膜下層剥離術（ESD）などの低侵襲治療は消化器内科が、開腹手術や腹腔鏡手術は消化器外科が積極的に行っています。

内科で診断し、外科が治療するという縦割りの流れだと、診断と治療の間に「引き継ぎ」というワンステップが加わり、タイムロスが生じます。がん治療

は遅れば遅れるほど完治する確率が低くなるため、スピード化が非常に大きな課題となります。そのため、当院では「消化器病センター」を立ち上げ、スピーディーに診断・治療の対応ができる体制を構築しています。

スピードアップが目的 消化器病センター

消化器病センターでのカンファレンスの際は具体的にどのような内容が確認されているのですか？

がん治療はチーム医療です。

一人の医師が独断で治療を選択することはありません。週1回行うカンファレンスにて消化器内科医と消化器外科医が内視鏡画像やCT画像を共有確認し、納得いく方法を選出して治療にあたります。引き継ぎなく一つのチームカンファレンスで次のステップへと進むことができるので、迅速な診断・治療が可能です。また当院のような小規模体制の場合は、スタッフ間のコミュニケーションも取りやすく、患者さんの情報が共有しやすいのも利点です。



社会医療法人 協和会 加納総合病院・副院長
消化器外科 消化器外科部長
矢野浩司先生

チーム医療という点では大阪大学の関連施設ということも強みですね。

近年がん医療に関しては、医療技術などの格差の是正を図る「均てん化」が重要視されています。専門医の育成、医療機関の連携などがその目的とされていますが、当院外科は大阪大学医学部消化器外科教室の関連施設ですので、同等のトレーニングを受けた医師がグループ施設にあり、連携を図りながら柔軟かつ早急な対応が可能です。

集学的治療で一人一人にあったケアを

がん治療においては集学的治療が行われているとお聞きしましたが。

がん治療には治療法選択のガイドラインがあり、患者さんの病期（ステージ）などに当てはめて治療方法を選択していきます。その方法は主に内視鏡的治療、外科手術、化学療法、緩和治療などの治療を複合させた集学的治療になります。

化学療法とは抗がん剤を用いてがん治療をすることで、当院

では複数の抗がん剤や分子標的治療薬を組み合わせた治療法を採用しています。ここでもチーム医療が行われ、抗がん剤投与中のすべての患者さんの情報を登録し、医師・看護師・薬剤師で構成される化学療法委員会、レジメン委員会で胃がん・大腸がんのガイドラインに従った適正な化学療法を話し合い、適正投与を行います。

もちろんガイドラインはあくまでガイドラインであって、患者さん一人一人の状況は異なるため、年齢や生活状況などの情報を加味して最良の治療を選択します。

緩和治療と聞くと、末期患者へのケアというイメージがあるようですが。

がんの告知が行われたときから緩和治療はすでに始まっています。緩和治療とは苦痛を和らげる治療。痛みや不安がなくなれば、食事や睡眠にも支障を来すことがなくなり、抗がん剤治療や放射線治療が適正に受けられるようになります。この緩和治療を効果的に取り入れることも集学的治療の一つです。



矢野 浩司先生 (写真中央)
田中 純一先生 (写真 右)
向井 亮太先生 (写真 左)

がんは生活習慣病 家族のバックアップも大切

近年、がん患者は増えていきますか？

現在、消化器系で多いといわれているのが胃がんと大腸がんです。特に大腸がんは食生活の欧米化、肉食化の影響により年々増加しています。一方胃がんは、減少傾向にあります。発症に影響しているといわれるピロリ菌はもともと後進国に保有者が多いといわれていましたが、日本人も保有率が高いこと

がわかり、除菌が急速に進んだことが要因のようです。

しかし大腸がんも、早期に見られれば5年生存率は9割を超すというデータが新聞でも取り上げられていました。かつては不治の病のようにいわれていたがんですが、いまでは早期に発見し、適切な治療を行うことで完治する時代になりました。

早期発見のために、検査を定期的に受けることですね。

がんの予防にはまず一次予防として、国立がんセンターが提言している「がんを防ぐための

プロフィール



社会医療法人 協和会
加納総合病院
外科医長
田中 純一 先生

【所属学会および認定】

・医学博士
・日本外科学会 外科専門医

社会医療法人 協和会
加納総合病院・副院長
消化器外科部長
矢野 浩司 先生

【所属学会および認定】

・医学博士
・日本外科学会 指導医
・日本消化器外科学会 指導医、
消化器がん外科治療認定医
・日本消化器内視鏡学会 指導医
・日本消化器病学会 専門医
・昭和54年 大阪大学医学部卒業
・平成2年 米国ハーバード大学
医学部外科研究員
・平成22年 大阪大学医学部
臨床教授



社会医療法人 協和会
加納総合病院
外科医員
向井 亮太 先生

【所属学会および認定】

・医学博士

診察日(上記プロフィール掲載医師)

診療時間	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前 9:00～12:45	矢野	OP	矢野	田中	矢野	交代
午後 14:00～16:45	向井	OP	矢野	矢野	矢野	
夜診 18:00～19:45		向井/ 田中				

主な診察疾患一覧

気胸、胃がん、胃ポリープ、幽門狭窄
胃十二指腸穿孔、大腸がん、大腸ポリープ
大腸憩室炎、腸閉塞、腸穿孔、腸膜炎、虫垂炎
胆石症、胆のう炎、胆のうポリープ
胆のう腺筋症、胆のう胞、痔核、痔瘻
肛門周囲膿瘍、肛門ポリープ、鼠径ヘルニア
大腿ヘルニア、腹壁癒痕ヘルニア…など

12か条」というものがあります。「バランスの良い栄養をとる」「食べ過ぎは避け、変化のある食生活を」「禁煙」など生活習慣を正す内容が主となります。つまり、がんは生活習慣病だと理解しておいてください。そして、二次予防として健診を受けることをお勧めしています。ところが欧米では50%以上ある健診率も、日本ではわずか20%程度というのが現状です。早期発見のためにもぜひ定期的

な健診をお願いします。最後に、メッセージをお願いします。かつて、がんは診断された患者さんにお伝えすることを「宣告」と呼んでいましたが、最近では「告知」といいます。そして、当院では患者さんご本人に必ず告知します。患者さんにとり、しっかりと向き合って治療に取り組んでいただくためです。隠したまま治療を行うことで患者さんとのコミュニケーションが取

りづらくなり、病院への不信感も生まれます。患者さんに正しい情報を提供し、共に良い治療を目指して努力していきたいと思っています。また治療にはご家族のサポートも非常に重要なので、もしご家族が「本人に告知はしないで」と希望された場合も、まずはご家族を説得することから治療を始めます。がん治療は医療チームとご家族の連携があつてこそ早期回復につながります。

加納総合病院は日本外科学会と日本消化器外科学会の認定関連施設です。指導医・専門医が在籍していること、規定の症例数を超えていることなどの条件をクリアした医療機関と認定されています。安心して検査、治療に来院していただきたいと思います。

ありがとうございました。

第1回加納総合病院地域医療連携の会



原直樹医師



中澤和智医師



会場風景



望月秀樹教授



納田真也医師



大西洋子先生



加納繁照院長

平成30年3月10日(土)新阪急ホテル(大阪市北区梅田)に於いて開催いたしました。

平成29年度は、近隣開業医の先生方へ当院の開放型病床の理解と活用推進を積極的に進めてまいりました。連携医療機関として登録をいただいた約30名の地域の先生方と、当院医師やスタッフなど計58名の出席がありました。連携医療機関としてご登録をいただいた多くの地域の先生方にご出席をいただき、当院からも医師や地域連携室をはじめとするスタッフが出席いたしました。

開会のご挨拶では、加納繁照院長より、先生方とともに地域医療を支えていく熱い想いを説明しました。次に、西川事務長より具体的な登録医制度の運営説明のあと、当院の医療への理解を深めるために、消化器内科部長原直樹医師、脳卒中センター長中澤和智医師、整形外科部長納田真也医師より、具体的な症例を紹介しながら、各診療科の特色をパワーポイント、手術動画などを用いて説明がありました。そして特別講演として、大阪大学大学院医学系研究

科神経内科学教授望月秀樹先生をお招きし、「今更聞けない、外来で見逃してはいけない神経疾患」と題して、認知症・脳卒中・パーキンソン・末梢神経障害などの疾患で、症状・所見より専門病院へ紹介するとの具体的なタイミングや、大学病院で行っている最新治療など、興味深いテーマでわかりやすくご講演をいただきました。

その後、懇親会では地域の先生方を代表して樋口医院大西洋子先生よりご挨拶をいただき、会食しながら、地域の先生方と当院の医師との情報交換、名刺交換など行われ、盛況のうちに終了しました。今回、先生方より多くの励ましやご意見を賜り、我々スタッフは、今後二層の地域医療に貢献していく決意を新たにいたしました。

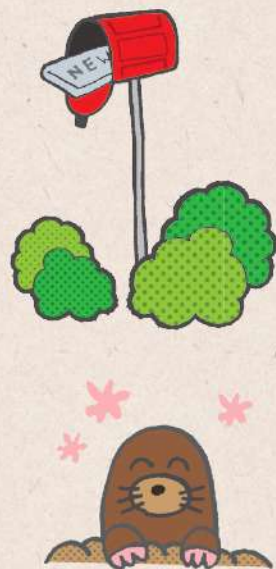
登録医制度とは…

地域の先生方より紹介された患者さんを、入院医療機関の医師と共同で診察することができます。

患者さんにとっては、通院から入院、退院までの一貫した診療を行い、退院後は引き続き登録医の先生が患者さんの病状を診ることで、安心して最善の治療を受けることができます。

 社会医療法人
 協和会
 ニュース

KYOWAKAI NEWS



第8回ハートフル学会を開催

第8回ハートフル学会を開催しました

本年2月17日(土)に大阪市立大淀コミュニティホールにて、「高齢者が元気で過ごせる優しい医療を目指して」をテーマに第8回ハートフル学会を開催しました。各部署から地域に密着した医療・介護を担うために日々行っていることについて6題の発表後、ドクター講演として加納総合病院外科副院長の矢野浩司先生が「内視鏡手術の温故知新」について講演を行いました。特別講演には、座長に大阪大学大学院医学系研究科神経内科学教授の望月秀樹先生をお迎えし、大阪大学大学院連合小児発達学研究所行動神経学・神経精神医学 寄附講座教授の森悦朗先生より、「認知症の正しい知識」を講演いただきました。患者様、利用者様の高齢化が進む中で、多くの職種が参加する学会であることから、今後の業務を行う上で大変参考となる有意義な講演を拝聴することができました。

ハートフルグループ職員は、地域の皆様の信頼を得られるように日々自己研鑽を行い、年1回の学会をその発表の機会としています。



演題発表



矢野先生講演

森先生講演

医療安全管理室 No.3

医療法施行規則第一条において、病院などの管理者は次に掲げる安全管理のための体制を確保しなければならぬと定められています。規則に則り、当院の安全管理のための体制をご説明いたします。

- ① 医療に係る安全管理のための指針を整備しています。
- ② 医療に係る安全管理のための委員会を毎月一回開催しています。
- ③ 医療に係る安全管理のための職員研修を開催しています。

全体研修は年二回、その他に医療機器や医薬品の研修、新人職員への研修などを行っております。

- ④ 院内におけるヒヤリとしたこと・ハツとしたことを含む事故報告を収集しています。報告をもとに早急に対応するため、医療安全管理者が当該部署で調査を行い、医療安全の確保を目的として、週一回所属長により改善策について検討しています。

当院の基本姿勢は「患者さん中心の医療の実践」です。医療事故防止に努めるとともに、事故が発生した際は、患者さんやご家族の心情を思いやり、誠意ある対応を行います。

逃げない
隠さない
ごまかさない

健やかな食生活を
送りたい人に

旬の食材をとり入れよう！

春野菜の和風パスタ

作り方

- ① パスタ乾麺をゆで、残りのゆで汁で一口大にカットした菜の花もゆでます。菜の花はよく水気を切っておいてください。
- ② フライパンに油を入れ、みじん切りにしたんにくを加え、香りが出たところから、★の具材を投入し、よく炒めます。
- ③ 塩、こしょう、めんつゆ、醤油を加え、味を調えたら、ゆで上がったパスタを加え、よく絡めて完成です。

菜の花は、カルシウム、鉄分、ビタミンCが豊富な野菜です。骨粗鬆症、貧血の方にお勧めです。たけのこは、疲労回復を促すアミノ酸と、食物繊維が豊富に含まれています。これらを合わせて食べること、女性にとって不足しがちな栄養が沢山摂れますよ。



〈春野菜の和風パスタ〉2人前

- ・スパゲティ……………100g
- ・★たけのこ(スライス)……………80g
- ・★菜の花……………80g
- ・★ベーコン……………30g
- ・サラダ油……………大匙2
- ・にんにく……………1/2かけ
- ・塩、こしょう……………少々
- ・めんつゆ(3倍濃縮)……………大匙1
- ・醤油……………大匙1

1人前の
栄養価

エネルギー:486kcal
蛋白質:15g 脂質:17g
塩分:1.5g

加納総合病院 栄養科 管理栄養士 友田彩子



特別養護老人ホーム／ハートフルふしお

池田市の北に
位置します

TEL/
072-754-2901(代)



医療と福祉の連携を図るため、平成4年開設し、以来26年が経過します。運営方針は、お年寄りの人間性を尊重し、明るく、楽しく安心して暮らしていただけるような生活空間の創造を目指しています。

大協会
便り

社会福祉法人
大協会の
事業紹介



書道クラブや、歌声クラブなどのクラブ活動や、回転寿司や海遊館などのお好み外出や、季節に応じた様々なイベントを実施して入居者に楽しんでいただいています。



お誕生日会



書道クラブ



回転寿司



秋祭りボランティア



楽しいこと
いっぱい！

内科 小児科 吉本診療所



院長・医学博士／
吉本 裕
日本内科学会認定内科医
日本医師会認定産業医
医学博士

連携 医療機関 紹介

加納総合病院では地域の医療機関との相互連携を密にし、最前の治療環境の実現を目指しています。

このコーナーでは、当院の登録医としてご協力いただいている先生方をご紹介します。

地域の皆様の「かかりつけ医」として

吉本診療所は、先代が昭和53年に大阪市北区（開院当時は大淀区）で開院。以来40年間、地域に密着した医療を行ってきた。私は大学病院で、診療と研究に携わってきたのですが、平成10年に現在の医院を引き継ぎ今日に至っています。

大学病院の勤務医とは違い、開業医は地域の患者さんに日々接します。初めは慣れずに右往左往しましたが、地域医療に取り組んだことで、地域に想うようになり実践してきました。その一つが内科に加えて、地区で少なかった小児科にも力を入れたことです。親にとって子供のかかりつけ医というのは、その地域になくはないものと考えました。現在では近隣に新しく建ちましたタワーマンションなどにより人口が増加し、患者さんの約4割が小児です。中学校、幼稚園に保育所の学校園医も務めています。開院して長いことから、4世代にわたって受診いた

だく患者さんもおられるようになりました。また、小児の予防接種や、生活習慣病の予防・治療、さらには高齢化に伴う老年病の増加、例えば認知症などの診療や、在宅療養支援診療所としての在宅医療にも力を入れています。高齢化が進み来院できない方の訪問診療も対応するようにしております。

患者さんの心理的負担を和らげるため、明るい吹き抜けのある待合室を作りたいと思い、平成17年に現在の場所に新築移転しました。待合室であまりお待たせしないように、ネットでの待ち人数の確認や診察の順番をとれるシステムも取り入れています。健康に関する不安があれば、お気軽にご来院ください。



当院は専用駐車場はありません。

〒531-0076
大阪府大阪市北区大淀中3-2-12
TEL/06-6453-0910

アクセス
・JR環状線「福島駅」より徒歩10分
・阪急電鉄「中津駅」もしくは「梅田駅」より徒歩15分

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00～12:00	吉本	吉本	吉本	吉本	吉本	吉本
16:00～19:00	吉本	吉本	吉本	×	吉本	×

●受付時間について

【午前診】窓口受付：8:40～12:00
ネット受付：9:15～11:30
【午後診】窓口受付：15:40～19:00
ネット受付：16:30～18:30

休診日 木曜午後・土曜午後・日曜・祝日



各科診療医一覧表

加納総合病院

科	診療時間		月	火	水	木	金	土	
内 科	午前	1診	9:00~12:00	院長	久保田	酒井	原	中間	徳山・酒井
			12:00~12:45	酒井					
		2診	9:00~12:45	久保田	森脇	原	岸野	滋野	湯口・岩崎
		3診	9:00~12:45		郡山	高嶋・笹川 ※難尿	中川(聖) ※難尿	高田	
	午後	14:00~16:45	村井	徳山※難尿	谷・中間	滋野・中川(聖) ※難尿	久保田		
	夜診	18:00~19:45	谷	中間・森脇	原・高田	酒井・岸野	高嶋		
外 科	午前	9:00~12:45	矢野	OP	矢野	田中	矢野	交代	
	午後	14:00~16:45	向井	OP	矢野	矢野	矢野		
	夜診	18:00~19:45		向井・田中					
整形外科	午前	9:00~12:00	1診	納田	森本	岡吉	羽山	糟谷	平井
	2診		糟谷	納田	下(予約)	下(予約)	平井		
	夜診	18:00~19:45	平井	糟谷	納田	羽山	下		
脳神経外科	午前	1診	9:30~12:00	中澤	OP	黒田	安田	中澤	今村・井上・藤 黒田・米田 (予約)
	2診	麓(予約)				米田	麓(予約)		
循環器内科	午前	1診	9:00~12:00	谷浦	谷浦	谷浦	谷	谷	
		2診						ハース・高田	
	午後	14:00~16:30		坂田					
	夜診	18:00~19:45	谷						

科	診療時間	月	火	水	木	金	土
神経内科	午前	9:00~12:00					望月
	午後	14:00~16:45					長野
	夜診	18:00~19:45			小川・池中		
形成外科	午前	9:00~11:30	中井	宇根	中井	宇根・中井 (予約)	宇根
	午後	14:00~16:30	宇根	中井	中井	OP	宇根
	夜診	18:00~19:45					
眼科	午前	9:00~11:00	中川(和)	前田	中川(和)	盛	中川(和)
	午後	14:00~15:00	中川(和)	検査	OP	検査	検査
	夜診	18:00~19:45					
耳鼻咽喉科	午前	10:00~12:45	津田	津田		津田	津田
	午後	14:00~15:45	津田	津田		津田	津田
	夜診	18:00~19:45					
泌尿器科	午前	9:00~11:45	坂元	坂元	坂元	坂元	坂元
	午後	14:30~16:30		坂元		坂元	
	夜診	18:00~19:45					
皮膚科	午前	9:00~12:00		草壁・和田			山本
	午後	13:00~16:00	谷口				
	夜診	18:00~19:45					
婦人科	午前	9:00~11:30	堀江		堀江		堀江
	午後	14:00~16:30					
	夜診	18:00~19:45					
小児科	午前	9:00~11:45					井上(彰)
	午後	14:00~16:30					
	夜診	18:00~19:45					

※詳しくはホームページを参照ください。

平成30年4月1日時点

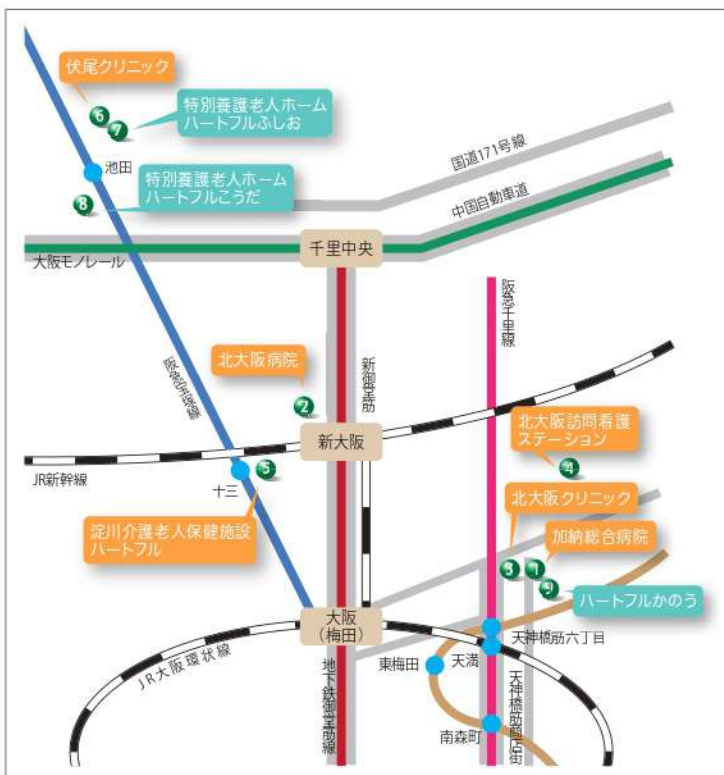
北大阪病院

科	診療時間		月	火	水	木	金	土
内 科	午前	9:00~13:00	中川	高嶋	扇谷	中川	谷浦	交代
	午後	14:00~17:00	杉原	中川	扇谷	大川	石井(秀)	
	夜診	18:00~20:00	西良	藤尾	石井(昭)	大川	中川	
外 科	午前	9:00~13:00	藤尾	藤尾	藤尾	藤尾	藤尾	斎藤(奇数週) 杉谷(偶数週)
	午後	14:00~17:00	※急患のみ受付					
	夜診	18:00~20:00		藤尾				
整形外科	午前	1診	目黒	谷(奇数週)	目黒	安田(直)	目黒	高尾
		2診	9:00~13:00	平井	橋本(偶数週)		江浪	
	午後	14:00~17:00	下		下		下	

科	診療時間	月	火	水	木	金	土
脳神経外科	午前	9:00~13:00	松川	松川	安田(守)	松川	佐藤
	午後	14:00~17:00					第1-4(松川) 第5(安田(守))
	夜診	18:00~20:00					
皮膚科	午前	9:00~13:00	岡田		扇谷		谷浦
	午後	14:00~17:00	杉原		扇谷		乾
	夜診	18:00~20:00					
循環器科	午前	9:00~13:00	岡田		扇谷		谷浦
	午後	14:00~17:00	杉原		扇谷		乾
	夜診	18:00~20:00					
泌尿器科	午前	9:00~13:00	○	○	○	○	○
	午後	14:00~17:00	○	○	○	○	○
	夜診	18:00~20:00	○	○	○	○	○

※詳しくはホームページを参照ください。

平成30年4月1日時点



社会医療法人 協和会

① 加納総合病院

〒531-0041 大阪市北区天神橋7-5-15 TEL.06-6351-5381(代)

② 北大阪病院

〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2-7-17 TEL.06-6395-1601(代)

③ 北大阪クリニック

〒531-0041 大阪市北区天神橋7-6-21 TEL.06-6351-2228(代)

④ 北大阪訪問看護ステーション

〒531-0063 大阪市北区長柄東3-3-10 フローラルハイツ協和2階
TEL.06-6357-7893

⑤ 淀川介護老人保健施設 ハートフル

〒532-0023 大阪市淀川区十三東5-3-29 TEL.06-6302-8686

⑥ 伏尾クリニック

〒563-0011 大阪府池田市伏尾町12-2 TEL.072-754-2838

社会福祉法人 大協会

⑦ 特別養護老人ホーム ハートフルふしお

〒563-0011 大阪府池田市伏尾町12-1 TEL.072-754-2901(代)

⑧ 特別養護老人ホーム ハートフルこうだ

〒563-0043 大阪府池田市神田2-6-7 TEL.072-750-0810(代)

⑨ ハートフルかのう

〒531-0062 大阪市北区長柄中1-1-21 TEL.06-6354-1108(代)

編集後記

新入職員のみたむきな姿を目にする毎日です。若い力とともに、初心に立ち返って職員一同頑張りますので、これからもよろしくお願いいたします。